



第四十七回 門別 ししゃも祭り

日高町の秋の味覚「ししゃも」を堪能できるイベント、「第47回門別ししゃも祭り」が10月29日、ホクレンSS門別セルフスタンド横の特設会場で開催され町内外から合わせて約1万2千人の方が来場されました。

今年もバスツアーなどの利用による札幌方面を中心とした町外からの来場者が目立ちました。

一回500円の「生ししゃものつかみ取り」では、長蛇の列が出来、氷水の中に入れられた生ししゃもを素手でつかみ取り、子どもも大人も大喜びしていました。

今年も、「鮭のつかみ取り」が行われ大きな水槽で泳ぐ3キロ前後もある鮭を必死に追いかけて、捕まえると大きな歓声が沸きました。

「ししゃものすだれ干し早つけり大会」では優勝者へ、北海道日



高乳業株式会社様より提供いただいたヨーグルップ並びにサッポロビール株式会社様からビールなどがプレゼントされました。

ステージでは、富川元町振興会「蛭太鼓」による迫力のある演奏でオープニングを飾りました。

続くステージイベントでは、「ピエロのぐっち」によるスペシャルバルーンショーで会場の子どもも大勢参加しました。また、今年も富川高校吹奏楽部が出演し、日高町イメージソング「日高讃歌」などを披露し会場を盛り上げました。

札幌市の今井道場によるステージでは、司会のとつしようこさんも空手演舞を行い、さらに互割りも披露されました。

トリを飾った「山本リンダ」の歌謡ショーでは、大ヒット曲「ねらいうち」や「どうにもとまらない」などを熱唱され、ステージイベントを大盛り上がりで締めくくりました。

会場内には炭火焼き用のコンロが用意され、寒い中、販売されているししゃもを焼いてほおばる方々の姿が見られました。